事業名：みえのさと体験推進事業（新規）

担当課：農山漁村づくり課

１　事業の目的

来訪客の農山漁村地域での周遊化を図るため、県南部地域に相次ぎ開業している大型集客施設等と連携し、農山漁村地域ならではの「食」、「泊」、「体験」を楽しむ「農泊（農山漁村滞在型旅行）」の周遊プランの造成や、自然を生かした体験の促進に向けた取組を行います。

２　事業の必要性

令和４年度は、大型集客施設等と農泊事業者が連携して来訪客の周遊化を促すために必要なことを整理するとともに、観光 DX 対応に向けた OTA 活用研修を実施しました。

また、三重の自然を活用したスポーツイベント（SEA TO SUMMIT など）を実施することで、県内外へ三重の自然の素晴らしさを発信しました。

今後は、農山漁村地域ならではの「食」「泊」「体験」を楽しめる周遊プランの造成や、県観光 DX プラットフォーム等を活用するなど、周遊化を促進する必要があります。

さらに、三重の自然を活用したスポーツイベントについては、三重の自然の素晴らしさのさらなる認知度向上のため、継続して取り組む必要があります。

３　事業の内容

大型集客施設等と連携し、農泊地域の周遊プランの造成およびモニターツアーを行うとともに、県観光 DX プラットフォーム等を活用したプロモーションの実施や、訪日外国人に対する入国制限の撤廃、個人旅行（FIT）の解禁を受けて、インバウンドをターゲットとした受け入れ態勢整備や広域周遊プランの造成、三重の自然を生かした周遊ルートの認知度向上に向けて取り組み、来訪客の農泊地域周遊化を促進します。

また、自然を生かした体験を促進するため、スポーツイベントを開催します。

４　事業実施期間

令和４年４月　～　令和７年３月

５　事業費

１０，１７６千円（国：４，９４５千円、県：５，２３１千円）